

周防大島町の話題

大島みかんいきいき営農塾開講式



▲開講式であいさつする塾長の藤本町長

みかん栽培を学ぶ

5月12日、令和3年度周防大島みかんいきいき営農塾の開校式が、柑きつ振興センターにて行われました。

第20期となる営農塾の受講生は36人で、1年をかけてみかんの基本的な栽培方法などを学びます。

塾長である藤本町長は、「この1年間、本営農塾で研修され、これからのみかん産地の担い手として新たな戦力になってもらいたい」とあいさつしました。

自衛官募集相談員に委嘱状を交付

5月12日、大島庁舎で自衛官募集相談員の委嘱状交付式が行われました。

自衛官募集相談員は、自衛隊と地元とのかけ橋として、志願者への説明や相談に応じたり、自衛官募集の広報活動などを行ったりするもので、3人の方が委嘱されました。

今後2年間、自衛官の募集相談員として、皆さんの相談をお受けします。

■問い合わせ

自衛隊山口地方協力本部柳井地域事務所

☎ 0820 (22) 8199



▲右から藤本町長、自衛官募集相談員の大田早春さん、中河美昭さん、橋本卓男さん、自衛隊山口地方協力本部の西村 修本部長



▲インストラクターの小林一恵さん(左)から指導を受け、練習を行う「アロハ・フラ島高」の皆さん

「アロハ・フラ島高」活動開始！

5月25日、周防大島高校の生徒有志で結成した「アロハ・フラ島高」が、8月22日に福島県いわき市で行われる第10回フラガールズ甲子園に向けて、活動を開始しました。

メンバーは2・3年生11人で、その中の8人がフラガールズ甲子園に参加し、課題曲のアロハフラと自由曲のマリヒニメレを披露する予定です。

リーダーを務める3年生の小原実月さんは、「コロナで暗い世の中ですけど、私たちのフラで皆さんが笑顔になってもらえるように、楽しく踊りたい」と想いを語りました。